

事業所名　ぬくもりの里

作成日：　　令和　7　年　5月　7日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	42	一人ひとりのベースに添った支援を心かけているが、利用者全員への対応は難しい。利用者本人から希望がある場合や常に行動の見守りが必要な方が優先してしまう。	利用者一人ひとりの個性と能力が発揮でき、思いに寄り添った個別の支援ができる。	その日のユニットの職員間で連携をとっていき、利用者の個別の支援ができる時間を作る。外出や散歩以外にも玄関先でひなたぼっこや草むしりなどの機会も作る。利用者と一緒に会話をしたり、居室の掃除や整理整頓など、できることを話し合いながら支援していく。	6ヶ月
2	40	その人らしい暮らしを続けるための支援	一人ひとりの人格を尊重し、互いに支えあい希望を持って暮らせるよう、誇りやプライバシーを損なわない支援ができる。	トイレ誘導時や入浴時等においてプライバシーが守られているか、職員の利用者に対しての会話や声の掛け方が適切であるか、言葉での行動制限はしていないか。全体ミーティングやユニットミーティングで再確認を行い支援していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。